

しゃきょう

社協 かみかわ

No.82

2019年6月発行



～地域福祉の情報紙～

主な記事

- 2ページ 6月1日は『善意の日』 社協会費納入のお願い
- 3ページ 集い場シリーズ⑨ 新しい通所介護事業所の紹介
- 4～5ページ 2019年度社協事業計画と会計予算
- 6ページ 食事からフレイル予防 TSU・NA・GU¹⁸
- 7ページ 社協からのお知らせ
- 8ページ 感謝のお知らせ かみかわペンリレー⁴⁵



表紙より

社協ギャラリーのご案内

社協の事務所窓口に、季節の絵画や手芸などの作品を展示するコーナーがあります。展示の希望は随時受け付けています。あなたの作品も展示してみませんか？

6・7 月号

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

6月1日は『善意の日』

くまず隣からひろばよう たすけあい

『善意の日』とは…

「社会や人のためにつくしたい」という気持ちは誰もがもっていますが、どのように自分の善意を表せるかわからず、心の中で埋もれてしまうことがあります。

県民一人ひとりの善意と誠意を結び、集め育てることによって、社会の福祉を推進し明るい豊かな郷土づくりを進めていくことを祈願して、昭和39年6月1日に制定されたのが『善意の日』です。また、6月を『善意の月間』と定め、県内各地でいろんな啓発イベントが開催されています。

思い合う心を生活の中で実践していこう、輪を広げていこう、6月1日は一人ひとりが一年に一度、気持ちを新たに見つめ直す日です。

神河町社会福祉協議会・神河町善意銀行

善意の募金

納入期間 6月～8月

誰もが安心して暮らせる支え合いのまちづくりのために…
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

こんな事業に活用します！

- *週に一度の福祉給食サービス事業
- *就園前の幼児と保護者が集まる子育てひろばへの助成金
- *子育て世代支援イベントの開催
- *地域づくりのための助成金
- *安定したボランティア活動のためのボランティア活動助成金
- *様々なボランティア講座の開催 等々 ※募金金額は特に定めておりません。



今年も社協会費納入にご協力をお願いします！

皆様からご協力いただく社協会費は、『困っている人』を支援する事業や、社協運営のために活用しています。社協会費にご協力いただくことで、社協が展開する『誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり』に参加していただくこととなります。

社協は、住民の皆様のご参加とご協力を得ながら福祉の輪を広め、地域に密着したきめ細やかな事業を進めてまいります。

今年も皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

1世帯
1,000円
納入期間
6月～8月



会費の使いみち…

- *金銭管理のお手伝い
- *車両の維持管理・事務費
- *社協広報紙の発行
- *ボランティアセンター運営費 等々

◆◆◆◆◆特別会費のお願い◆◆◆◆◆

法人事業所の皆様へ

社協が、高齢者や障がいをお持ちの方に対して独自の福祉サービス事業を展開するうえで、株式会社や有限会社の皆様からご協力いただく特別会費は大変貴重な自主財源です。

地域福祉の向上に果たす社協の役割と趣旨にご理解いただき、なにとぞご協力くださいますようお願い申し上げます。



1口1,000円～



シリーズ「つどい場」

⑨ 栗賀町ふれあいサロン

今回は栗賀町区のふれあいサロンをご紹介します。

栗賀町区では、3月で高齢者を対象に開催していたミニデイ活動を終了し、4月から新たに集められたボランティアで区民を対象にしたふれあいサロンを開催されています。

4月は小雨の降る中での開催でしたが、次々と地域の方達が集まって来られ、ボランティア手作りの食事を食べながら、楽しいおしゃべりに花が咲いていました。

BGMには懐かしいグループサウンドが流れ、手作りのタペストリー、舞台には栗賀町在住の方(故人)が描かれた絵画が飾ってあり、とても和やかな雰囲気のサロンでした。

栗賀町区ではふれあいサロンの他に、『栗賀の驛』での茶話会も年に数回計画しています。月2回の『えがお体操』もあり、気軽に参加できる集い場を中心に、元気で長生きの地域づくりが進んでいます。



男性ボランティアも大活躍！



手作りのタペストリーを囲んで。



楽しい会話がはずみます。

あなたの地域でおこなわれている『集い場』を紹介してください。

連絡先 神河町社会福祉協議会
☎32-2303

はじめ
まして！

新しい通所介護事業所の紹介

『地域密着型通所介護 古民家デイサービス ゆる結す』です。

「ゆる結す(ゆるむす)」とは、心と体をゆるませ、自分をゆるすと、自分を認められる。そして、他者を認め承認できると、家族・地域とつながり、結ばれるという意味を含めています。

ゆる結すは、東柏尾の古民家にあります。庭には、2体の”ためぎ”が鎮座し、集まってくる人をやさしく見守りながら穏やかな空気感と癒される空間の中に時間が流れていきます。木戸をくぐり玄関まで敷かれている石畳を通り中へと入りますと、右手は絵本コーナー、正面は駄菓子・委託販売コーナー、左手がカフェコーナー、その奥にはデイサービスのスペースがあります。

当事業所は、看護師が6名(精神科経験者5名)で、「アロマケア」「タクティール®ケア」を実施いたします。おやつの中には、生豆を「自家焙煎」したコーヒーを提供し、香り・味・会話を楽しみながら、共にゆるやかな時間に身を置きます。そして、自己肯定感、自己重要感を高める「宝物ファイル」というものも一緒につくっていきます。

各看護師の経験を活かして、高齢者の方だけでなく、ご家族のケアや地域の方にもスキル・情報を提供していきたいと考えております。



お問い合わせは・・・
地域密着型通所介護 ゆる結す
神河町東柏尾79 ☎32-3020

協議会の事業計画と会計予算

5. 職員のスキルアップと安定した事業所運営

- ◎職員の介護や福祉に関する資格取得を促進するにあたり、事業所の支援体制を整えます。
- ◎内部研修では、職員の要望を取り入れながら、計画的かつ積極的に実施します。

6. 社協を知ってもらうための取り組み

- ◎昨年度に制作した社協活動紹介DVDを地域の会合などで放映し、社協活動に対する理解を促進します。
- ◎窓口対応や電話対応について職員間でチェックし合いながら、接遇の向上に努めます。

7. 防災・減災意識の強化とマニュアル点検

- ◎大規模災害時の職員行動、災害対応活動について、近隣社協との合同研修会を試みます。



【会計予算】 予算総額 123,209,000円(前年度比 1.03倍)

収 入		(単位:円)
会費収入	戸別一般会費、事業所特別会費	3,930,000
寄付金収入	善意銀行預託金、善意の募金	3,515,000
補助金収入	人件費補助金や助成金、共同募金	35,955,000
受託金収入	生活支援体制整備事業など	8,106,000
事業収入	福祉給食サービス利用料や紙おむつ販売料	2,100,000
介護保険事業収入	介護保険サービスの報酬、利用料など	59,142,000
障害福祉サービス等事業収入	障害福祉サービスの報酬、利用料など	8,243,000
受取利息配当金収入	預金利息	18,000
その他の収入	前年度繰越金など	2,200,000
合 計		123,209,000

支 出		(単位:円)
人件費支出	全職員へ支給する、給料、賃金、諸手当	92,423,000
事業費支出	事業に直接要する、人件費以外の経費	12,837,000
事務費支出	消耗品、リース料、郵便料など	6,231,000
助成金支出	ボランティア活動や福祉活動に対する助成金	4,220,000
負担金支出	諸団体への会費、負担金など	36,000
固定資産取得支出	ケアマネジャー活動車1台	1,450,000
退職手当積立金預け金支出	職員の退職手当積立金	6,012,000
合 計		123,209,000

2019年度 神河町社会福祉

【事業計画】

本会の活動理念である“誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり”の実現に向け、今年度は次の3点の活動に力を入れます。

重点目標1 保有財産の活用

保有財産の大半を障がいのある方の活動拠点の場の設置に充てることとし、検討委員会に置いて協議を重ねていきます。拠点施設の中身としては、就労が困難な障がいのある方の「就労継続支援(B型)サービス」のゆめ花館事業の継承と、施設で昼間において食事や入浴、創作活動などを提供する「生活介護」の2本柱で進めます。

重点目標2 共生社会の実現に向けて

引き続き職員が積極的に集落に出向き、繰り返し丁寧な説明をおこないながら、集落協議体の設置を加速させていきます。既に設置された集落協議体に対しては、関係者との繋がりを維持していくとともに、その集落の特性が活かされる活動となるよう支援を続けます。今年度は、高齢者の社会参加による介護予防を進め、地域の見守り支え合い活動が推進されるよう、老人クラブや中央公民館と共催で研修会を開催します。

重点目標3 介護人材の確保と新たな養成

国が働き方改革を提唱し、高齢者の就労を促進していることを受け、本会介護事業所においても高いスキルを身に付けた職員に離職を保留するため、事業所職員の定年を63歳に引き上げます。また、介護福祉士実務者養成研修を通信学習方式で実施し、広く介護人材の確保に努めます。

地域ささえあいプラン(第2次社協地域福祉推進計画)に基づく7つの活動項目とその内容

1. 見守り活動の強化

◎地域での見守り支え合い活動を積極的に取り組まれる集落に助成金(上限10万円1回限り)を交付し、集落での自発的な見守り支え合い活動を支援します。

2. 助け合い活動の推進

◎処分予定の社協車両を長谷地区へ期間限定で無償貸出しし、地域住民の支え合い活動の推進に役立てられています。

◎おゆずりプラザを年2回、福祉ぶちショップを適時開催します。

3. 人材発掘と育成

◎ボランティア活動者数の減少の原因についての分析をおこないます。

◎活動内容のPRについて工夫し、より多くの災害ボランティアの登録を進めます。

4. 相談支援の強化

◎行政との協議のうえ、毎月の心配ごと相談事業における相談員を、テーマを設定した中で弁護士と行政相談員、人権擁護員が交互に務め、2年後に事業の点検評価をおこない、内容について判断します。

元気に
長生きしよう!

食事からフレイル予防



鯖缶とトマトのチーズ焼き (2人分)

- ① 新玉ねぎを3ミリぐらいの千切りにする。
- ② フライパンで①を炒める。
- ③ 玉ねぎに火が入ったら鯖缶とトマト缶を入れる。
- ④ 少し水気がとぶまで煮詰めたら、塩コショウで味を調整耐熱皿に移す。
- ⑤ 上にスライスチーズをのせてオーブンで焼き目がつくまで焼く。
- ⑥ 乾燥パセリをふって完成です。



〔材 料〕

・鯖缶	1缶
・トマト缶	1/2缶
・新玉ねぎ	1/2個
・スライスチーズ	2枚
・乾燥パセリ	少々
・塩コショウ	少々

鯖缶を丸ごと使うことでDHAが多く摂取でき、効果として中性脂肪やコレステロールを下げる働きがあるとされています。また骨ごと食べることで骨粗しょう症の予防にも繋がります。トマトに含まれるリコピンは抗酸化作用が高く、健康や美容にも良いとされています。さらに今、旬の玉ねぎをとることで血液サラサラに。素材本来の味がしっかりしているため味付けは塩コショウ少々のみで、糖分や塩分の摂りすぎも抑えられます。実は相性のいい鯖とトマト、簡単に作れいいこと尽くしの一品です。

さくら介護センター 栄養士

※前回のレシピ<マグロのたたき丼>は、特別養護老人ホームあやめ苑の栄養士さんに提供していただきました。

TSU・NA・GU[®]18

〈孤食と低栄養〉

高齢ひとり暮らし、高齢者だけの世帯は町内でも増えてきています。高齢になり外出が億劫になって家に閉じこもりがちになると、それが引き金になってうつ状態に陥ってしまう人もあります。その結果、食欲がなくなり低栄養になる。元気がなくなり運動量が減り筋肉量が低下してしまう。他者との繋がりが減ることでフレイル(虚弱)ドミノが始まってしまう危険があります。

そこで気を付けたいのが『孤食』です。ひとり暮らしでも社会的で、外出の機会が多い方は、親しい人と一緒に食事をする機会も多いでしょう。逆に、家族がいても誰とも会話せず食事をすれば『孤食』と言われています。中でも一番危険なのは、自分の栄養状態に無関心な方です。

低栄養を防ぐには、ちゃんと食事をするはもちろんですが、中でもたんぱく質をしっかりと摂り筋肉量を増やすことが大切です。また、適度な運動も食欲をわかせるために必要です。

フレイル状態に陥らず元気に楽しく暮らし続けるために、地域にあるミニデイやふれあい喫茶、サロンに参加して、親しい人と一緒に食事をする機会をどんどん増やしてくださいね。



社協からのご案内

古切手・使用済みはがき・ベルマーク寄付のお礼

昨年度、皆様にご寄付いただいた古切手・使用済みはがきを、知力ハンディキャップの問題の社会啓発運動を行う『NPO法人誕生日ありがとう運動本部』へ、ベルマークを神河中学校へ届けました。

たくさんのご協力、ありがとうございました。

●古切手集めのポイント●

①どんな切手でもOK！

普通切手、記念切手、外国切手

*外国切手は日本の切手に混ざらないようにお願いします。

②切手を切り離すときは…

切手に押しあてある消印ごと切り取ってください。古切手ギリギリの切り方は、グッズ作成ができなくなることがあります。



『初めまして。この度はご縁をいただきまして、障がい者の方々の方々の相談員と訪問介護員を兼務している藤原です。微力ですが、皆様の笑顔がたくさん見られるように励んでまいりますので、よろしくお願ひします。』



ふじわら きとこ
藤原 恵子

(訪問介護員・相談支援員)

新しい職員のご紹介

退職しました。

ふなだ ていこ
船田 悌子(ケアマネジャー)

『大河内町社協に入職して、神河町社協と働かせていただき、たくさんの方々との関わりでいろんなことを教えてもらいました。本当にありがとうございました。』



暮らしの安心相談

〈偶数月の第4水曜日に定期開設〉

●開設時間／13時30分～16時受付

暮らしの安心相談では行政・人権相談を含めて、6月は介護相談、8月は相続相談、12月は就職相談を専門の相談員が応じます。

―6月は、介護・行政・人権相談―

介護に対する不安や介護方法についての悩み、様々な介護サービス内容などについて、社協ケアマネジャー(介護者の会)会員が相談に応じます。

また、県や役場の行政サービス、施策に関する苦情、要望や制度の仕組み、申請窓口に関する問い合わせなどの相談を受け、その解決のための助言や関係行政機関に対して通知し問題の改善を行う行政相談委員が行政に関する相談に応じます。

そして、差別や不当な扱いを受けているなど、大切な人権の侵害があった場合には、法務局などを通じて適切な処置を講じ救済を図るための相談窓口として人権擁護委員が、人権にかかる身近な問題について相談に応じます。相談時間は概ね1人30分です。

法律相談

〈奇数月の第4水曜日〉

●開設時間／13時30分～16時30分

財産や相続、金銭問題などのトラブルを解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1人30分です。

心配ごと相談のご案内

■法律相談

開設日	会場	相談員
7月24日	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

■暮らしの安心相談

開設日	会場	相談員
6月26日	神崎支庁舎	社協ケアマネジャー、「介護者の会」会員
		行政相談委員
		人権擁護委員

※法律相談は予約制です。前日までにご予約ください。

※相談申込みは必要ありませんが、事前予約も承ります。

※皆様から頂く会費や赤い羽根共同募金を財源に実施しています。福祉に関する相談は、社協窓口でも職員が常時対応しています。

感謝のお知らせ

(3月18日～5月17日) (敬称略・受付順)

【善意銀行】ありがとうございます

氏名	地区	内容	一言コメント
北川 敏一	野 村	供養として	長い間、大変お世話になり、ありがとうございます。
匿名		福祉のために	
草壁 利光	本 村	供養として	お世話になりました。
宮本 正昭	吉 富	供養として	
岩元 俊憲	野 村	供養として	
山田 益弘	大 河	供養として	お世話になり、ありがとうございました。
齊藤 康弘	根宇野	供養として	大変お世話になりました。
安田 義之	貝 野	供養として	
しあわせのひなた	猪 篠	福祉のために	子どもたちの為に使ってください。
神河町商工会	中 村	福祉のために	
合 計			330,656円

善意銀行の預託金は、町内小中学校・高校の福祉教育活動やボランティアの助成金、高齢者などへの給食サービスの材料代、地域づくり助成金などに使われています。

家族みんなで挑戦!! しゃきょうクイズ

応募先 〒679-2414 神河町栗賀町630
神河町社協「クイズ係」
Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp

応募締め切り 7月12日(金)

20年ぶりに紙幣が刷新されますね。今回はお札についてのクイズです。知っている人は記憶を呼び起こして! 知らない人は調べてみてね!

①2000年に発行された2,000円札に描かれている人物は次のうち誰でしょう?

ア 清少納言 イ 樋口一葉 ウ 紫式部

②現在使われている紙幣の1,000円札、2,000円札、5,000円札、10,000円札の中に、漢数字の「一(イチ)」が使われているお札が1枚だけあります。それはどのお札でしょうか?

ア 1,000円札 イ 2,000円札 ウ 5,000円札
エ 10,000円札

答えのわかった方は、1.問題の答え 2.住所 3.氏名 4.社協かみかわの感想や社協への意見などをお書きの上、ハガキまたはEメールでご応募ください。抽選でクオカードをプレゼントいたします。

前号の答え ① ウ 同じ ② エ 小淵恵三
◎当選者 正解者なし

【物品収集】《古切手・ベルマーク・書き損じハガキ・未使用切手》

藤原美津代	(大 河)	宮本陽子	(吉 富)
ヘルスショップ	(栗賀町)	はりまハングル研究会	
役場教育課		播州そばの学校	
藤原恵美子	(寺 前)	中野玉枝	(洵)
前嶋真知子	(寺 前)	中野信子	(洵)
田中洋子	(比 延)	きらきら館	
中嶋かおり	(根宇野)	子育て学習センターおひさま	
ふじわらなごみ	(吉 富)	林 洋子	(比 延)
役場地籍課		神姫グリーンバス㈱	(中 村)
高崎正英	(寺 野)	神河町商工会	
太田和代	(寺 前)	手をつなぐ育成会	
藤原正好	(越 知)	しあわせのひなた	(猪 篠)
大垣幸嗣	(大川原)	匿名 4件	

【物品預託】ありがとうございます

根宇野老人クラブ 雑巾156枚
匿名 男性用肌着
匿名 介護用おむつ・パッド



かみかわペンリレー 45人目



町内の皆さんを一つの輪で
つなげます。

〈前号の桐月文徳さん(吉富)
からの紹介〉(写真左)

あおき こむぎ
青木胡麦さん
(寺前)



質問:あなたの性格を分析してみると...

答え:がんばりやだけど、はずかしがりや。

質問:人にちょっと自慢できることを教えてください

答え:昨年の5月に生まれた一番下の妹に「小さなお母さん」と思われてすごく懐かれているところ。

質問:あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え:自然豊かなところ。初夏の新緑がきれいなところも、秋の鮮やかな紅葉もとっても好きです。

質問:将来の夢は何ですか?

答え:洋服のデザイナー。

質問:あなたが今、夢中になっていることはどんなこと?

答え:本を読むこと、字を書くこと、身体を動かすこと(踊る、走る、スキー)。

質問:これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は?

答え:たくさんあって決められない...です。

質問:もし何でもかなう魔法があれば、何を願いますか?

答え:お空の雲でトランポリンをして、空中返りの練習をしてみたいなあ。

質問:神河町のみなさんへのメッセージをどうぞ

答え:いつまでも緑が豊かな町であってほしいです。みんなで自然を大切にしていきたいです。

◎桐月さんから胡麦さんへのメッセージ

「いつも笑顔と癒しをありがとう。これからも健やかに育ってください。」